

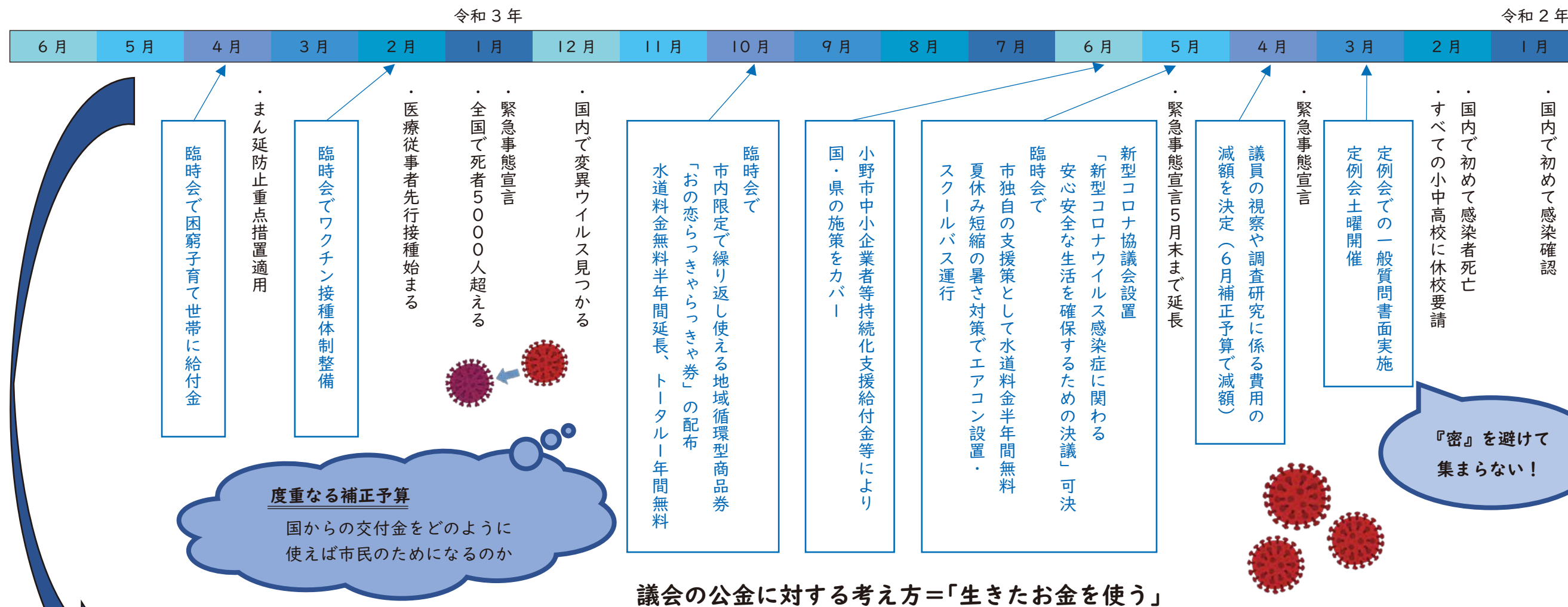
小野市議会だより

2021.5
No.196



コロナに負けない持続可能な **元気な小野市！**
夢 Kaidan から **新たな出発！**

【コロナ時系列＋議会の動き】



今ココ！

小野市でもワクチン接種が始まります。

ワクチン接種までの流れ

- 接種券受取り
↓ 4月下旬から順次郵送
- 接種予約
↓ 集団接種or個別接種
- 1回目接種
↓ 5月から順次接種開始予定
- 2回目接種予約
↓
- 2回目接種

★ワクチン接種は 完全予約制

- ①集団接種を希望の場合
→コールセンターで予約を！
- ②個別接種を希望の場合
→医療機関で予約を！

★集団接種会場は 伝統産業会館

★個別接種医療機関は別途市から公表

小野市新型コロナワクチン接種コールセンター
(日・祝除く9時から17時)
※4/29及びGW期間中は開設
TEL(0794)70-8190
FAX(0794)63-1425

【現在薬事承認しているファイザー社製ワクチンについて】

(アストラゼネカ、モデルナ社製は承認申請中)

厚生労働省ホームページによると・・・

●有効性

接種による発症予防効果は95%(海外6か国の臨床試験から)
しかし、感染予防効果は現在のところ明らかになっていない
※十分な免疫獲得は2回目接種から7日程度経ってから



●安全性

主な副反応は頭痛、関節や筋肉の痛み、注射部分の痛み、疲労、寒気、発熱等
まれに起こる重大な副反応としてショックやアナフィラキシーがある
万が一、接種による健康被害が生じた場合には予防接種健康被害救済制度を

詳細は厚生労働省ホームページをご参照ください。

mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

☎ワクチン接種に皆さまのご理解とご協力を

ただし、ワクチン接種は強制ではなく任意です。ワクチンの効果と副反応のリスクについて理解したうえで自己判断をお願いします。



一部事務組合議会報告



一部事務組合議会活動について、以下のとおり各組合議員から報告がありました。



北播磨総合医療センター企業団組合

小野・三木

取り組み 医療の役割分担の主旨からコロナ病床は設置せず、ほかの患者について、救急を含めて前年までよりも積極的に受け入れています。

コロナ禍の対応 4～5月にかけては一部入院制限を行ったこともあり、入院患者が大幅に減少しました。7月以降はほぼ例年並みに稼働しています。

組合議員 村本洋子・藤原貴希・松永美由紀・河島三奈・岡嶋正昭



小野加東広域事務組合

小野・加東

取り組み 大規模な修繕等の時期ではなく、通常業務を進めています。令和3年度は引き続きLED照明への更新や火葬炉の耐火修繕を行います。

コロナ禍の対応 ご来場される方の人数制限を行い、待合室での滞在時間短縮も案内し、マスク着用やアルコール消毒の対応をとっています。

組合議員 久後淳司・平田真実・河島信行



小野加東加西環境施設事務組合

小野・加東・加西

取り組み 現在の施設をいつまで使用するのか、次の施設をどうするのかの議論が始まりました。

コロナ禍の対応 家庭ごみが増加していますが充分対応できています。

組合議員 喜始真吾・前田光教・藤原 章



北播衛生事務組合

小野・加東・西脇

取り組み 令和4年4月から、施設に集めたし尿・汚泥を希釈して下水道に放流します。令和2年度から移行のための本格工事が始まりました。

コロナ禍の対応 処理量は増加しましたが充分対応できています。

組合議員 久後淳司・平田真実・河島信行



北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園

小野・西脇・加東・加西

取り組み 小野市は令和4年度末で組合からの脱退が決まっています。

コロナ禍の対応 近隣の特別支援学校で新型コロナ感染者が発生したことにより、1～2月にかけて一部の利用を制限しました。

組合議員 河島 泉・高坂純子

提出議案と審議結果

★全会一致で可決した議案

区分	議案番号	議 案 名
予算	第1号	令和2年度小野市一般会計補正予算（第9号）

議案の概要

一般会計補正予算（議案第1号）
続・ワクチンで新型コロナウイルスに
怯えない社会を
12月議会で可決した一般会計補
正予算（議案第73号）に引き続き
ワクチン接種を円滑に進めるため
の体制を整えます。
2月臨時会の補正では、医師や
看護師、補助スタッフ等の人件費、
コールセンターの設置費用などが
主な内容です。

時短営業協力事業者に
協力金
新型コロナウイルス感染症の拡
大を防止するため県の要請に応じ
て、営業時間の短縮に協力した事
業者に対し、県・市協調で協力金
を支給します。飲食店等が対象で
1日当たり6万円。

新型コロナワクチン接種に関する補正予算（議案第1号）について質疑

久後淳司議員（紡ぐ未来）

小野市のワクチン接種計画は

「集団接種」と「個別接種」を同時実施する

質疑 議案第1号 令和2年度小野市一般会計補正予算（第9号）の、
新型コロナウィルスワクチン接種体制確保事業経費、及び同接種事業経
費について、現時点での事業計画や運営方法等具体的内容について伺う。
答弁 2月時点では、3月10日にコールセンターを設置し、15日以降に
高齢者の皆様へ接種券を送付する予定。本市では、「集団接種」と「個
別接種」を同時実施する体制を目指している。集団接種は完全予約制と
し、月曜日から金曜日は午後の3時間、土
日祝日は午前・午後の各3時間で行い、1
回の接種につき医師3名が3列同時接種を
行う方法を採用したい。個別接種についても、
協力頂ける医療機関の調整を順次進めてい
る。また、ワクチン接種の有効性と効果、
副反応等に関することなど、様々な疑問や
不安への相談体制も充実させ、正しい情報
を発信し、任意接種とされているワクチン
について、市民の皆様の正しい判断を支援
する取り組みを行っていく。
（市当局）



引き続き予防の徹底を！ ※厚労省ホームページから

第426回
2月
臨時会

会議期間1日間
（2月8日）

市長提出議案：議案1件（補正予算1件）



提出議案と審議結果



★全会一致で可決・同意した議案

区分	議案番号	議案名
新年度予算	第2号	令和3年度小野市一般会計予算
	第3号	令和3年度小野市国民健康保険特別会計予算
	第5号	令和3年度小野市後期高齢者医療特別会計予算
	第6号	令和3年度小野市都市開発事業会計予算
	第7号	令和3年度小野市水道事業会計予算
	第8号	令和3年度小野市下水道事業会計予算
補正予算	第9号	令和2年度小野市一般会計補正予算（第10号）
	第10号	令和2年度小野市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	第11号	令和2年度小野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	第12号	令和2年度小野市水道事業会計補正予算（第5号）
	第13号	令和2年度小野市下水道事業会計補正予算（第1号）
条例	第14号	職員のサービスの宣誓に関する条例及び小野市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
	第15号	小野市国民健康保険条例及び小野市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定について
	第16号	小野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
	第18号	小野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第19号	小野市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第20号	小野市上水道給水条例の一部を改正する条例の制定について
	第21号	小野市教育基金条例の一部を改正する条例の制定について
	第22号	小野市交通遺児修学援助資金支給条例を廃止する条例の制定について
その他	第23号	小野市農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて
人事	第24号	小野市農業委員会委員の任命について 日吉町 中尾正美氏 栗生町 稲岡卓美氏 三和町 政井武雄氏 下来住町 藤本修造氏 下来住町 住本浩也氏 檜山町 本岡俊郎氏 高田町 小林衛氏 住吉町 岸本富生氏
	第25号	小野市教育長の任命について 王子町 橋本浩明氏（再任）

★議員提出議案

議員提出	第1号	小野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
	第2号	小野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

★賛否が分かれた議案と審議結果

議案名等		会派名 議員名	議決 結果	賛 成	反 対	市 民 ク ラ ブ						紡 ぐ 未 来					公 明 党		共 産 党	無 派 閥
						前田 光教	岡嶋 正昭	松永 美由紀	河島 三奈	高坂 純子	小林 千津子	久後 淳司	河島 泉	藤原 貴希	喜始 真吾	平田 真実	山本 悟朗	川名 善三	村本 洋子	藤原 章
予算	第4号	令和3年度小野市介護保険特別会計予算	可決	13	2	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	●	●
条例	第17号	小野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	13	2	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	●	●

※1 小林千津子議員は、議長のため表決権はありません。

賛成＝○ 反対＝●

審議議案の中から PICK UP!!

一般会計補正予算第10号（議案第9号）
事業を前倒し

国の3次補正予算による補助金等を有効に活用し事業を前倒しで展開するため、当初予算としていたものを一部組み替えて3月補正とします。主なものは、

【学校トイレ洋式化】

小野小、河合小、大部小、下東条小の4校のトイレをすべて洋式にします。あわせて、手洗い場を自動水栓にして、新型コロナウイルス感染症にも対応します。児童生徒をはじめ、災害時の避難者など、誰もが使いやすいトイレになります。



【道路舗装修繕】

王子町（市道201号線）、高田町（市道2127号線）、古川町（市道113号線）の傷んだ舗装を修繕します。



【野球場夜間照明のLED化】

榊公園野球場の夜間照明を水銀灯からLEDに更新し利用者の満足度を高めます。

市長提出議案…議案24件

（当初予算7件・補正予算5件・条例改正9件・その他3件）

議員提出議案…議案2件（条例改正1件・規則改正1件） 計26件

（議案第14号） 脱ハンコ

国がデジタル時代に向け、行政手続きにおける押印対面等の見直しを実施したため、市も同様に対応します。

※この条例改正にあわせて、市業務の押印の必要性を見直されています。約8割の書類等で押印を廃止。印鑑を忘れて手続きができないといった不便の解消が期待できます。ただし、本人確認を求められる場合がありますので、市で手続きする際は身分証明書をお忘れなく。

（議案第17号） 介護保険料が変わります

65歳以上の第1号被保険者の令和3年から令和5年の3年間の保険料が決まりました。高齢化の進展により介護サービスに係る費用が増加しており、それを賄うため介護保険料を定期的に改定する必要があります。この度の改正では、基金2.2億円を活用して、被保険者の負担増に配慮しています。
※基準年額（第5段階）が3,600円増の69,600円となります。

（議員提出議案第1号・2号） 委員会をオンラインで 開催可能に

新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態が宣言されるなど社会情勢は大きく変化しました。市議会としても変化に対応すべく、感染症のまん延防止を図る必要がある場合に、オンラインを活用して委員会を開催できるように条例等を改正しました。

本会議は議員が現に議場にいることが法律で求められていますので、オンラインで行うことは現時点ではできませんが、議決機関としての自覚をもって、市民の負託に応えられるよう努めてまいります。



令和3年度予算審査

予算額

一般会計 216億0,000万円

特別会計 105億5,780万円

(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)

企業会計 55億0,330万円

(都市開発事業・水道事業・下水道事業)

合 計 376億6,110万円

6年連続
200億円超え!!

★重点項目★

- ① コロナ対策の更なる充実と
「新たな生活様式」への対応
- ② 地域の活力と生きがいの創出
- ③ 子育て支援・教育環境の充実
- ④ 安全・安心の確保
- ⑤ 快適な都市空間の形成

コロナに負けない持続可能な

『元気な小野市』の実現

令和3年度当初予算に係る7議案について、予算決算常任委員会へ付託し、3月16日、17日の2日間、担当部局ごとに予算審査を実施しました。今年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、日程を短縮し、質問項目を事前通告制にして簡潔な説明を求めました。反対討論もありましたが、採決の結果、賛成多数をもって可決すべきものと決定しました。

マイナンバーカード普及促進について

今年度も引き続き自治会にご協力いただき、公民館での出張申請に積極的に取り組めます。これは、地域のきずなづくり支援事業の補助対象活動にもなり、自治会の活動支援にもつながります。



公設コンビニ事業補助金の内容、 ビジネスイメージについて

主に店舗運営費、当初仕入経費、送迎・配達用車両購入費などに補助します。地域団体が運営し、単に物品の販売だけが目的ではなく、買い物弱者支援と災害時の食料供給拠点を兼ね備えた誰でも気軽に立ち寄れるコミュニティの拠点を目指します。



防災備品購入費の内容について

激甚化・頻発化する豪雨災害等に対応するため、指定避難所である小・中学校、コミュニティセンター6か所に防災倉庫を整備し、市内18か所全てに整備完了する予定です。(今年度整備内容)

- 整備場所：中番小、小野中、小野南中、コミセンかわい、きすみの、おおべ
- 購入備品：発電機、投光器、土のう袋、毛布、懐中電灯、簡易ベッドなど



予算内容を
市議会が
チェック!!

後期高齢者フレイル予防について

幅広い医療専門職による保健指導、健康教育等を実施し、フレイル(加齢による虚弱状態)予防に取り組むことで「疾病の重症化予防」と「介護予防」を図り市民の健康寿命の延伸を目指します。



花づくり拠点施設整備の具体的内容について

おのガーデニングボランティアの活動拠点として、ひまわりの丘公園多目的広場東側に約3,000平方メートルの育苗施設を整備し、ボランティアの指導体制を充実させます。今後、ガーデニング講座や小学生等の体験学習などでの利用も視野に入れており、駐車場、園路等の整備も図ります。



給食センター地下ピット※) 管理点検について

センターの立地地域は地下水が豊富で、特に6月～10月の川が増水しやすい時期には、ピットに浸み込んだ地下水の水位が約1メートルにもなります。放置すると水の腐敗や虫の発生に繋がるため排水ポンプを用いて強制排水します。

※給排水管等のメンテナンスのために建物の地下に設けられた空間

市街地開発整備事業について

市役所周辺を中心に、商業施設の誘致や宅地の確保により新たな市街地の開発を目指します。候補地として図書館東側区域の土地利用や市街地化実現の可能性について調査研究します。



コミュニティバスの 増車について

らん♡らんバスは、現在8台を配備し、11ルートを運行しています。本年10月1日より1台増車し、週3日運行となっている郊外ルートを増便する予定です。



ここが聞きたい 一般質問!!

市民のみなさまの生活に
関わることに、
8人の議員が
一般質問を行いました。

(一般質問は発言した議員が編集しました)

●一般質問とは……

市政全般にわたり、執行機関（市長）に対し事務の執行状況や将来における政策方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
また、小野市では、市長から提出された議案についても一般質問することができます。

●質問テーマは？

1. 質問する内容は、議案とは関係なく議員個人が自由に決めています。
2. 議員個人が自分なりの問題意識を市政に問い、市の見解を求めます。

●質問の制限時間は？

1人あたりの制限時間は40分です。(答弁は含みません)



《一般質問をスマホ・タブレットで視聴できます!》

各議員の顔写真の下にQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。



川名善三議員（公明党）



QRコード



重層的支援体制整備事業について

答弁 縦割りではない包括的な支援体制を構築

質問 改正社会福祉法に基づき、国の任意事業として開始予定の重層的支援体制整備事業への取組が本年4月から始まるが、小野市での複合的課題を抱える住民への支援体制について

答弁 現在、「重層的・総合的な相談体制の整備」を目標に、介護、障がい、子育て、生活困窮など分野ごとの相談支援窓口を設置し、複合的な課題の相談には、最初に相談を受けた支援機関と関係する支援機関の間で迅速かつ適切な連携につなげる縦割りではない包括的支援体制を構築している。
(市当局)

質問 取組に向けての今後の方向性について

答弁 「情報は市民の財産」であるとの考えのもと、情報を共有化し、組織横断的に対応しているが、今一

介護保険料改定の 市民への影響について

答弁 低所得の方々への軽減強化措置を実施。

介護保険制度は、他の公的保険制度と同様、自助と共助による社会保障制度であり、給付を受ける方の比率が高くなると、一人当たりの負担が増えることは避けられない側面がある。今後3年間をかけて介護保険給付費準備基金を2億2千万円取り崩す予定にすることにより、今回の改定額に至る。
(市当局)

前田光教議員（市民クラブ）



QRコード



コロナに負けない元気な小野市

答弁 積極予算と健全財政堅持、いざワクチン!

質問 市民の生命を守るワクチン接種の考え、市民の生活を守る市役所業務職員の優先接種、その考えを問う。



ワクチン接種が始まります!

ワクチン接種をして頂きたい。市職員の公共の福祉を守るという役割からすると、危機管理・窓口部門の優先接種も考えられるが、何よりも市民住民に納得してもらうことが必要である。
(市当局・市長)

質問 6年連続一般会計200億円超、将来を見据えガイドラインについての考えを問う。

答弁 マスク、手洗い等の「守り」の対策に加え、ワクチン接種による「攻め」の対応を行う。「接種のメリットはリスクを上回る」との考えのもとに、医師が接種は適当ではないと判断される以外は、積極的にワクチン接種を進める。不景気な時ほど積極予算投資の考えで、令和3年度末の財政指標は、基金残高75億円、実質公債費比率6.4%、将来負担比率28.8%を見込んでいる。ガイドライン（基金残高70億円以上・実質公債費比率10%以下・将来負担比率30%以下）の本質は、目標を定めたプロセス管理である。一方、非常事態においては社会情勢に応じ、タイムリーにかつ柔軟に対応することも必要と考える。
(市当局・市長)

平田真実議員（紡ぐ未来）



QRコード



公園の再編について

答弁 ひまわりの丘公園に育苗ハウスを設置する

質問 公園再編を目的とした、子午線公園、神多目的広場、山田多目的広場の廃止に加え、ひまわりの丘公園整備の費用が計上されている。公園再編とは何を見据えたものか。



ひまわりの丘公園多目的広場

土地権者と協議した。ひまわりの丘公園は、多目的広場東側にハウス等を設置し、花づくり拠点施設を整備する。既存の壁当ては移設し、引き続き安心してボール遊び等も楽しんで頂けるよう配慮する。
(市当局)

公設コンビニについて

質問 買い物弱者支援としては、地区内で満足度の差が出るが、どう解消するつもりか。また今後、他地区が開設を検討する際の設置基準や条件は。

答弁 下東条地区では車両を購入し、送迎を検討している。補助金交付の対象となる地域住民団体を要綱で定めている。原則各地区1団体で、地区内の協力体制を得られることが前提である。
(市当局)

質問 下東条地区以外の今後の展開は。

答弁 各地域で熱意と創意と誠意を持って考えることに、市は責任を持ち大いに応援していく。
(市長)

久後淳司議員（紡ぐ未来）



山田錦の減産へ支援検討を

答弁 山田錦で個々の農家に支援することはない

質問 消費回復が見えず、減産により山田錦生産農家に影響が出ている。他市においては、独自に支援策を講じている自治体もあり、令和4年度も山田錦の減産は続くと予測されるので、令和3年度より山田錦生産農家へ市独自の支援策について検討できないか。

答弁 酒米を取り巻く環境は大きく変わってきている。流通・品質管理・開発計画・経営計画等考え、ニーズに応じた酒造りを考えていかなければならない。今は単に注文が落ちている状況と捉え、それぞれの農家で知恵を働かせて頂き、全く違う分野へのチャレンジなくして明日の山田錦はない。目先の対応として、個々の農家に支援することはない。
（市長）



日本酒に生まれ変わる山田錦米

新型コロナワクチンの接種について

質問 任意接種であり、接種を受けていない方に対する差別的懸念があるが、ワクチン接種済という証明によって、公共政策として、自治体サービスを検討されるのか。

答弁 現時点で、接種済という証明をもって、何らかの公的サービスや、公的な接種への促進施策をするということには慎重にあるべきで、基本的にはするべきではないと考える。
（市長）

新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターの開設について	
令和3年3月15日（月曜）からコールセンターを開設しました。	
1. コールセンター概要	
名称：小野市新型コロナワクチン接種コールセンター	
電話番号：0794-70-8190	
受付時間：平日（月曜～金曜）9：00～17：00	
休日（日祝除く） 9：00～17：00（※4/29 およびGW 期間中は開設）	
電話での問い合わせが困難な方は、FAX：0794-63-1425	

お気軽にご相談ください！

喜始真吾議員（紡ぐ未来）



小野市の生活排水処理について

答弁 広域連携のもとすべて公共下水道に接続

質問 公共下水道事業区域と農業集落排水事業区域の統合について

答弁 令和2年度、加古川流域下水道の事業計画に区域の追加変更が完了し、令和3年度中には事業認可を受ける予定である。
（市当局）

質問 既存の排水管や施設の維持管理について

答弁 令和2年から令和7年までの5年間の更新計画を策定した。

令和2年度は育ヶ丘町内の排水管の修繕と38箇所の鉄蓋の交換、及び14箇所のマンホールポンプの通信装置の更新を実施した。
（市当局）

質問 下水道事業の経営状況について

答弁 平成28年度に使用料の改定を行い、初めて黒字化した。

令和7年度から内部留保ができると考えており、必要水量に応じて支払っていただく料金収入で、すべての経費を賄う「独立採算」が維持で



加古川上流浄化センター

きることを目標に効率的な運営に努めていく。
（市当局）
質問 市域全体の生活排水処理についての考えは

答弁 基本的な理念は「一本化」だ。環境に配慮し、広域連携のもと、可能な限り市民に負担をかけずに、すべて公共下水道に接続する。ゴミや汚水は簡単にはいれないがビジョンを持って計画的に進めていく。
（市長）

松永美由紀議員（市民クラブ）



都市計画を見直し住み良い街に

答弁 どのような街づくりが適切か研究していく

質問 人口対策としての空き家の有効利用について

答弁 平成25年度開始の空き家バンク制度においては、開始から33件の登録、19件が成約に至った。今後、増加する空き家の活用としてどのような制度が良いのか研究する。

質問 JR加古川線沿線の開発とパークアンドライド促進について

答弁 鉄道を活かした街づくりを行うべく、現在は市街化調整区域が多い駅前区域の活性化、定住対策につき、どのような街づくりが適切か、パークアンドライドを含め研究する。
（市当局）

質問 国道175号沿線と市役所周辺の新たな商業エリア、住宅用地整備について

答弁 市役所周辺は市街化区域と市街化調整区域の区域界となっており、国道175号沿線は市街化調整区域



図書館東地区の風景

である。更なる商業地等の開発のためには、農業政策との調整が不可欠であり、多くの関係機関との調整に相当な時間を要する。現在、市街化区域は住宅等が密集していることや、防災面での課題もある。将来の小野市の発展のため、商業エリア確保に加え住宅地確保も視野に入れ、公共投資のバランス等も勘案しつつ、令和3年度から調査、研究を進める。
（市当局）

高坂純子議員（市民クラブ）



マイナンバーカードに特典を！

答弁 庁内デジタル化推進調整会議で検討中！

質問 小野市独自のマイナンバーカード活用について

答弁 図書館カードとして利用可能。市役所の窓口案内・窓口申請書作成支援機能を兼ね合わせた「窓口手続きサポートシステム」を7月から導入予定。
（市当局）

質問 マイナンバーカード普及促進のため、公民館等での出張申請が始まっているが成果と課題は。

答弁 写真の無料撮影もあり、簡単にカード申請ができたこと喜びの声がある。今後、健康保険証としての利用も始まるので、マイナンバーカードの活用メリットの拡大が普及促進に欠かせない。
（市当局）

質問 コロナ禍での救急搬送について

質問 救急隊員の新型コロナウイルス感染症防止策の現状は。

答弁 全ての救急事案で新型コロナウイルス感染症を疑い、感染防止衣、サージカルマスク、手袋及びゴーグ



公民館での申請風景

その他の質問事項
・コロナ禍での失業者への取組について

常任委員会審査報告

3月定例会の提出議案審査について、予算決算、総務文教、民生地域の各常任委員会を開催し、当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

《予算決算常任委員会》（新年度予算はP8～9をご覧ください）

3月12日開催

付託議案数：5件（議案第9号・10号・11号・12号・13号）
審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第9号について

- ・債務負担行為補正のタブレット端末通信料については、長期契約が有利であること
- ・櫛公園野球場の照明LED化では工事の間一定期間利用ができなくなる
- ・幼稚園、保育所で園児が散歩するときの交通安全対策を優先して行うこと
- ・学校トイレの洋式化では、国の国土強靱化により可能な限り前倒しで実施すること



予算決算常任委員会

《総務文教常任委員会》

3月24日開催

付託議案数：4件（議案第14号・15号・21号・22号）
審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第22号について

- ・交通遺児に特化しない他の援助制度等が整ってきたこと
- ・他の死亡原因による遺児との公平性のため



総務文教常任委員会

《民生地域常任委員会》

2月26日、3月24日開催

付託議案数：6件（議案第16号・17号・18号・19号・20号・23号）

審査結果：議案第17号以外に反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。議案第17号小野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定については反対討論があり、採決の結果賛成多数をもって可決・同意すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第17号について（議員間討議も実施）

- ・基金を活用して保険料の上昇を抑制したこと
- ・各所得段階に属する被保険者数も改正にあたって考慮されていること
- ・介護を必要とする方に適切な介護サービスを提供するためであること

議案第19号について

- ・人口減少により公園利用者の減少が予測されるが、一般利用が増えるようPR等に努めてほしい



民生地域常任委員会



生活福祉基金の借入世帯への支援を要望

質問 小野市は新型コロナウイルスから市民の営業と暮らしを守るために独自の支援をしてきたが、その実績を伺う。
答弁 離職者等生活支援給付金の交付は21名。中小企業者等持続化支援金は、150件・1,910万円を支給。就学援助世帯特別支援給付事業は、502名に支給。引き続き今後の状況を十分に注視する。
（市当局）

新型コロナウイルスから市民を守る独自の支援の実績を問う



一人ひとりを大切にする教育を

答弁 専科教員の加配が重要。少人数学級は段階的に

コロナ禍、少人数学級の推進を

藤原 章 議員（日本共産党）



QRコード



議会と市民との懇話会

一般質問のある第2日、第3日の休憩中に傍聴に来られた方が、議会での一般質問や市政全般について質問することができ、市当局や議員がその場で答える懇話会を実施しています。

傍聴に来られた方のみが体験できる時間ですので、ご覧になりたい方、参加したい方は是非とも議場にお越しください。

懇話会での意見

- ・公設コンビニの今後の展開について
- ・高齢者のための地域の生活交通について
- ・登下校時の運転者の交通マナーについてなど



★お知らせ★

No.193号で公開するとしていた各議員の登庁状況は市議会のホームページに掲載します。

ono-sigikai.jp

小野市議会



各議員の顔写真の下にQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。

議会を傍聴しませんか

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。

☆ 5月臨時会日程 ☆

5月11日(火) 午前10時～

☆ 6月定例会日程 ☆

5月31日(月) 午前10時～

本会議(第1日) 議案説明

6月23日(水) 午前10時～

本会議(第2日) 一般質問実施

6月24日(木) 午前10時～

本会議(第3日) 一般質問実施

6月30日(水) 午後1時30分～

本会議(第4日) 議案の採決など

★一般質問では、市長から提出された議案や、市政全般について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。

★6月定例会で一般質問する項目・内容については、6月中旬に市議会ホームページに掲載します。



傍聴席から見た議場

小野市議会では、本会議を一般公開しています。当日受付で、住所・氏名を記入するだけで、どんなでも議会の傍聴ができます。

市役所6階 議会事務局までお越しください。

議会と市民との懇話会

一般質問が行われる6月23日(水)と24日(木)の本会議休憩中に、傍聴者から質問していただく機会を設けます。

議会傍聴を終えて疑問に思われた点など、ぜひ、ご意見をお聞かせください。

「手話通訳」・「要約筆記」を利用できます

本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。

希望日の8日前までに議会事務局にお申し込みください。
(費用負担はありません)



傍聴に行けなくても YouTubeで議会中継



マチイロ

アプリをダウンロード
すると
スマホに
広報誌が
届きます!



「託児コーナー」を開設

一般質問が行われる6月23日(水)、24日(木)は、「託児コーナー」を開設します。傍聴の際には、1歳から就学前のお子さまをお預かりします。6月15日(火)までに議会事務局にお申し込みください。
(費用負担はありません)



議会傍聴者数

3月定例会49名
(令和2年度累計 192名)

＜お申し込み先＞ 議会事務局 TEL. 63-1006(直通) FAX. 63-4108
E-mail: gikai@city.ono.hyogo.jp (市議会だよりへのご意見もこちらまで)

(市議会報編集委員)

河島三奈

さわやかな初夏の季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。ようやく新型コロナウイルスワクチンの接種がはじまり、期待と不安と複雑な心境ではないでしょうか。今回の特集は、「コロナをめぐる議会の動き」と題し、時系列で議会が何をしていたかを整理しています。小野市ではワクチン接種率80%以上を目指しています。ワクチン接種をし、集団免疫を獲得することが小野市の皆さんの命を守ることに繋がります。今回のコロナワクチン接種は未知のものであるため、不安や反対の意見があることも理解しています。そのうえで市民の皆さんがよく考え判断できるように、できるだけシンプルかつ分かりやすく記事をとめました。コロナとの闘い、共存はまだまだ続くと考えられます。これから命を守るために努めていただきたい、その一助になれば幸いです。

あとかき